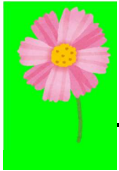
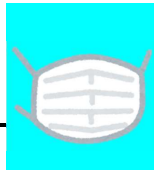


2020年10月5日

江戸取図書館便り 10月1号



—国立西洋美術館紹介—



*「ロンドン・ナショナル・ギャラリー展」

10月18日まで「ゴッホ、最愛の《ひまわり》(No4)」

かんろ *「寒露」(10月8日)のころ、読書・芸術の秋です

・オンライン予約が必要です。中学生まで無料、高校生 700 円、一般 1,700 円です。ロンドン・ナショナル・ギャラリーは、1824 年に設立された、西洋絵画に特化した世界屈指の美術館です。本展は、イギリス国外で初めての大規模所蔵作品展です。出品作 61 点は、すべて日本初公開です。この日本での展覧会のハイライトは、ゴッホの《ひまわり》(1888 年 8 月)やモネの《睡蓮の池》(1899 年)などです。また、新宿にある SOMPO 美術館にゴッホの描いたひまわり 8 作品の一つ(No5) (1888 年 11 月)があります。(No5)は、(No4)をイメージした作品といわれます。似て非なるもので、ともに見応えがあります。西洋美術館には、ロダン作「考える人(拡大作)」が、正面入り口前の庭にあります。外門が開けば、自由に入れます。(司書)



The Thinker (松方コレクション)

* 松方コレクションとは、「事業家の松方幸次郎が長年にわたりヨーロッパで集めた絵画・彫刻の蒐集品。19~20世紀フランス美術を中心に、浮世絵も含む」→ * 国立西洋美術館とは、「西洋の絵画・彫刻を中心として収集・展示する。1951年、講和条約締結を契機に、フランス政府管理下にあった松方コレクションが返還され、59年東京都上野公園内に開設」→ * ル・コルビュジエ【Le Corbusier】とは、「フランスの建築家・画家。スイス生れ。グロピウスらとともに近代建築の祖。フランスのロンシャンの礼拝堂、国立西洋美術館などの設計作品17点は世界遺産(2016年登録)」 * 寒露とは、「二十四節気の一つ。晩秋から初冬の間の露」(広辞苑 第7版)

* 論語コーナー・入門書紹介

